

地域説明会 ご意見等集計(2018年5月9日)

No.	ご意見	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> 区立図書館、お休み処、雑司が谷など関連の施設との連携を進めてはどうか。 既に実施している、練馬、杉並、中野との連携のように、マンガとゆかりのある全国の自治体やミュージアムなどの関係団体とのつながりを活かして連携を進めていくのがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 区としても、積極的に取り組みたいと考えています。マンガ家の地元ミュージアムがあるので、そういったミュージアムとも連携を図っていく予定です。
2	<ul style="list-style-type: none"> 椎名町、東長崎、落合南長崎の3つの駅やバス停からのミュージアムからの動線案内について、「わかりやすく・楽しく・安全に」対応してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の安全、安心な案内看板の設置に努めてまいります。設置数は明確ではありませんが、今後検討してまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 現状、ミュージアムの名称が「(仮称)マンガの聖地としまミュージアム」となっているが、正式にはぜひ「トキワ荘」の名称を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「トキワ荘」の名称を付けるための環境整備をしてまいります。
4	<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備について質問。ミュージアムができることで公園の出入口は変わらないかどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 棕櫚の木がある所の出入口は、ガードパイプを避けるため現状よりもトキワ荘通りに寄った所にならざるを得ません。しかし、現状3つある入口の数を変更する予定はありません。 今までの入口をなるべく邪魔しない方向で整備を進めてまいります。
5	<ul style="list-style-type: none"> 利用面積が減った分の公園の代替地は具体的にどこになるのか。いつ明確に話があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 境界画定などがまだ行われておらず、現時点ではお話できません。もう少しお時間をいただき、8月～9月にはご説明できるように進めてまいります。
6	<ul style="list-style-type: none"> 観光振興基礎調査について、「としま南長崎協働プロジェクト協議会」の組織の脆弱性が指摘されている。活性化を目指すためには、どのような姿勢で取り組んでいくべきか。このままでは何も変わっていかない。 	<ul style="list-style-type: none"> これからどうしていくのか、地元(特にとしま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会、地域住民)と意見交換をしながら進めていきたいと考えております。区としては、地元をパートナーととらえており、これまで以上に手を取り合っていきたいと考えています。 このまま放置したままでは、まちは衰退してしまいます。豊島区が消滅可能性都市と指摘された時には、ピンチをチャンスに変えてきました。危機をどう変えていくかは、まず、トキワ荘の再現からと考えております。昭和レトロのまちづくりやマンガ・アニメをつなげる様々な取組み、計画があります。魅力あるまちづくりを地元の皆様とともに挑戦していくことが本当のまちづくりだと考えています。その点は、5年前にトキワ荘通りお休み処を設置した時から、一貫しています。区としても最大限努力してまいります。

No.	ご意見	回答
7	<p>・「としま南長崎協働プロジェクト協議会」の組織の脆弱性という指摘にカチンときている。そのように判断した理由などを具体的に示してほしい。</p>	<p>・今後具体的にデータ検討を行い、お示しさせていただきます。 ・消滅可能性都市と言われた時には、徹底的に日本創成会議に質問をしましたが、統計に基づくものだと言われました。896自治体の中で、8割が人口減となり、2割が人口増となります。豊島区は、この2割に入るために、反骨精神で乗り越えております。</p>
8	<p>・観光振興基礎調査の中では、「マンガ家」の聖地と限定されている。区としては、どのようにとらえているのか？「マンガ家に限定するのか、それとももっと広く「マンガ全体」として捉えてやっていくのか。</p>	<p>・トキワ荘があった歴史自体に大きな価値があります。どういう切り口でやっていくのか、何が刺さるのかというものを考えた時に、事業者からの提案は「マンガ家」ということでした。具体的にはこれから検討してまいります。</p>
9	<p>・観光振興基礎調査の中で、「活性化を担う主体として、コーディネートや広報活動などを担う、地域活性化推進機関を設立」とある。自分は観光振興を専門としてきたが、まちの魅力は「住んでいる人」だと思う。自然遺産を抱える自治体とは異なるので、どれだけ価値を高められるかは「住民」。</p>	<p>・南長崎には、地域の結びつき、文化資源もあります。まち全体を美術館とする池袋西口モンパルナスまちかど回遊美術館が定着してきました。新しい形でマンガ・アニメがその一角を占めることも考えられます。桁違いの資金集めを行うところもありますが、コツコツ進めるのが豊島区の良さであり、地味でよいので、地域とともに丹念に創り上げていきたいと考えています。</p>
10	<p>・区はアトカル関係の事業で著名人を活用しているが、なぜ区内に沢山いるはずの有名人・アートに通じる人、文化人などをピックアップしないのか。人材のデータベース化を行い、その人たちを結びつけることをしてはどうか。豊島区独自のアートを推進できるように、人や組織を区でまとめてほしい。またその活用を通じて、トキワ荘と豊島区のアート・カルチャー事業を促進できるようにしてほしい。既存の有名なものだけでなく、豊島区から新たなアートを生み出せる基礎づくりを区が主導してくれることを望んでいる。</p>	<p>・豊島区はサブカルチャーからハイカルチャーまで、多様な文化資源を活かしながら、国際アート・カルチャー都市として、世界中の人々を魅了する都市の実現を目指しています。その区民レベルでの活動の担い手として、国際アート・カルチャー特命大使の皆様にお力添えをいただいております。 ・様々な分野でご活躍をされている国際アート・カルチャー特命大使の皆様のお力をどのように結びつけていけるかについては、国際アート・カルチャー都市推進室とも連携して検討してまいります。</p>
11	<p>・公園のトイレの位置について、ミュージアム入口からすぐにトイレが見えるのは、施設を訪れた時に写真など取りづらい。別の位置にずらすことはできないのか。</p>	<p>・公園のまわりにお住まいの方への配慮やゲートボールをされる方もいらっしゃるから、この位置にせざるを得ません。 ・仮に代替地整備がされて、公園として譲ってもらえるのであれば、可能になるかもしれませんが、それには5～10年はかかります。現状、住民の皆様にご迷惑をおかけしないのが第一優先となります。また、排水管や給水管の経路を考慮したときに最小のコストになります。</p>
12	<p>・アートトイレは、具体的にどのようなものになるのか。吹き出しなどをつける案などは出ていると聞いているが、見えてこない。</p>	<p>・トイレの具体的なデザインについては検討中です。</p>
13	<p>・これからできる施設の収容人数を知りたい。車がたくさん来たとして、駐車できる数は充分なのか。もし充分でないのであれば、パーク＆ウォークの規制を検討すべき。</p>	<p>・収容人数は、消防法上は120名です。実際はガラスケースや展示品のスペースがあるため、100人以下と想定しています。45人乗りバス2台で満員となります。まち歩きなどで南長崎地域全体に人を分散させていくことを検討してまいります。</p>

No.	ご意見	回答
14	・居室の再現について、プロダクションの中で協力を得られていないところがあると聞いているが、区としてはどのように考えているのか。	・現段階で、ご協力をいただくことができないプロダクションがありますので、リピーターに来てもらえるよう魅力的な施設、当時を体験できるような仕掛けを考えております。まずは、このような形でスタートし、引き続きプロダクションに協力をお願いしていく予定です。
15	・施設の中で、音楽を演奏したりするイベントなどができればよい。	周辺に迷惑をかけない範囲で小さな規模のイベントを実施することは考えられますが、近隣の区民ひろば富士見台などを利用する方がよいと考えます。
16	・「寺田先生のお部屋はお休み処にあるからトキワ荘にはつくらない」という説明があったが、トキワ荘に移してお休み処をリニューアルしてはどうか。	・トキワ荘再現施設における寺田ヒロオ先生のお部屋の再現については、現時点で権利者のご了解を得られておりません。ミュージアムのオープンに合わせて、トキワ荘通りお休み処についても機能を再編していく予定です。
17	・ミュージアム開設当初は活気があるのだろうが、時間の経過と共に廃れてしまうのではないかと危惧している。そのようにならないように、尽力していただきたい。	・トキワ荘通りお休み処では常設展示のほか、期間限定で企画展示を行っています。開設されるミュージアムにおいても、初めて訪れる方だけでなく、何度も足を運んでいただけるよう、トキワ荘に限らず、現代のマンガ・アニメに関する企画展示も行い、魅力ある展示、イベントを企画し、来館者に飽きさせない施設を目指します。
18	・椎名町駅から東長崎駅へスムーズに廻遊していけるルート、その中間地点に今回のミュージアムが存在していれば良いと思う。その道すがらの所々に色々な区内のポイントとなるモニュメントがあれば、なお楽しめるのではと思う。	・南長崎地域では「トキワ荘ゆかりの地」として、マンガ作品のモニュメントや記念碑を設置したり、当時のマンガ家に関係の深いスポットをトキワ荘ゆかりの地解説板で紹介したりしています。ミュージアム来館者が「トキワ荘ゆかりの地」南長崎を周遊して楽しんでいただけるようなまちづくりを進めてまいります。
19	・漫画家の聖地「トキワ荘ミュージアム」はターゲットもはっきりしていてわかりやすいと思う。ぜひ、まち歩きの楽しい街づくりに励んで下さい。豊島区の顔であれば、人が行き交う温かいものにしてほしい。	・ミュージアムだけではなく、「トキワ荘ゆかりの地」南長崎を周遊して楽しんでいただけるようなまちづくりを行ってまいります。ミュージアムを拠点として、南長崎地域が活性化する取り組みを進めてまいります。
20	・入口の近くに通学路があるので、交番とかを設置してほしい。	・ミュージアム予定地の周辺にはすでに南長崎交番、東長崎駅前交番があり、新しい交番の設置は難しいと思われます。東長崎駅前交番については現在トキワ荘を模したものに改築予定ですので、どうぞご期待ください。

No.	ご意見	回答
21	・ミュージアムの名前を子ども達に決めさせてほしい。	・ミュージアムの名称については、現在、「仮称」となっています。ミュージアムの正式名称については、今後、検討を進めてまいります。
22	・また今後もこのような施設はできるのでしょうか。	・ミュージアムは、トキワ荘のマンガ文化を後世に伝える拠点となります。ただし、トキワ荘再現施設は規模に限りがありますので、南長崎地域全体で機能分担をしながら、その機能を果たしていく予定です。トキワ荘通り周辺の不動産を活用した観光振興策についても検討を行っています。
23	・トキワ荘のマンガの文脈で、池袋モンパルナスも取り上げてほしい、クリエイションとしての関係は深いので。モンパルナスの資料展示もしてほしい。 ・雑誌「漫画少年」の収集・研究をしてほしい。	・池袋モンパルナスとトキワ荘は生活圏が重なる部分も多く、今後、調査を進める中で、関連が見出された事項については、展示を行うことも考えられます。 ・「漫画少年」はトキワ荘にマンガ家が集まるきっかけとなった雑誌として、特に重要な資料の一つと認識しています。トキワ荘通りお休み処では平成29年6月27日～10月29日の期間で企画展示「『漫画少年』創刊70周年記念展漫画少年について① 編集者・加藤謙一と学童社」を開催しました。今後も引き続き、「漫画少年」についての研究を進め、ミュージアムの運営にも活かしてまいります。
24	・新人漫画家の展示をしてほしい。(1つの発表の場として)	企画展示の1つの案として、検討させていただきます。
25	・東京アニメアワードフェスティバル関係のイベントも出来るように、プロジェクタースピーカーを設置してほしい。映像を映し出せるよう、色々なイベントに対応できるようにしてほしい。	・企画展示室には、動画の上映等も可能となるようプロジェクターを設置する予定です。
26	・回遊情報コーナーをイベント対応にしてほしい。(講演等)	・回遊情報コーナーについては、地域でイベント等を実施した際に、講演等にも対応できるように、部屋の中央には備品等を置かない設計となっています。
27	・イベント(サイン会・“トキワ荘”説明会…等)をミュージアム内で実施できるようにしてほしい。企画・展示室でイベントを行うことは可能なのか。	・地域の皆様と協働してイベントを実施する際は、回遊情報コーナーにて実施ができるよう配慮した設計となっております。

No.	ご意見	回答
28	・マンガ家の先生たちの講演イベントを開催してほしい。(紫雲荘プロジェクトのマンガ家の講演のような)	・ミュージアムの企画・運営について、具体的な内容は今後、検討を進めてまいります。地域の皆様と協議を行いながら、イベントを実施していく予定です。
29	・公園に土管を置いて、昭和の雰囲気を出してほしい。	・公園整備計画については、現在、検討を行っております。現在の公園利用をできる限り妨げない範囲で、マンガ・アニメの雰囲気、昭和レトロの雰囲気を出せるよう検討を行っております。
30	・地域の子供たちへのマンガ教室を開いてほしい。	・これまでも、トキワ荘通りお休み処を活用して、親子で参加できる「マンガ教室」を開催しています。ミュージアム開設後もそのような取り組みを進めてまいります。
31	・池袋駅前で、赤い羽根募金のように募金活動をして広く周知してほしい。	・寄附金の募集活動に関しましては、現在パンフレットでの募集をしており、すでに多くの方々からの寄附をいただいております。募金活動という形での募集は現在検討しておりませんが、今後はインターネットを活用し、さらに幅広く周知を図る予定です。
32	・公衆便所がL字型になっているが、NTT側に沿わせるように直線で配置して、“トキワ荘”前を広いスペースにしてほしい。今のままだと公衆便所が目立ち過ぎのように思う。	・公衆便所の位置については、現在の公衆便所を設置する際に、地域の皆様と協議をした上で設置した場所であり、近隣に与える影響を考慮すると、移動させることが難しいのが現状です。また、形状についても、既存の設置物との関係で、大きく変更することは困難です。
33	・花咲公園内のトイレは移動できないのか。移動できないのなら、よりキレイに気持ち良くなるようにしてほしい。	・公園周辺にお住まいの方や利用者への配慮、排水管や給水管の位置等から、トイレの位置を変えることは現時点においては難しいと考えます。マンガ・アニメを感じられるトイレへ改修することから、皆様が気持ち良く利用できるトイレづくりを進めてまいります。
34	・多くの来訪者が座って休めるようなコーナーを作りたい。 ・“バリアフリー”を考慮しておいて欲しい。(車イス・ケガ人)	・トキワ荘を再現することから施設の規模が限られているため、まとまった休憩スペースを確保するのは難しい状況ですが、高齢者や障がい者も利用できるようバリアフリー対応の施設となっています。車椅子のままでも入場できるよう外側にスロープを設けたり、エレベーターや「だれでもトイレ」も設置します。
35	・バスの出入りもあるので、車と人との流れが安全であるように進めていただきたい。バス駐車場は現案で十分。施設規模、通りの店舗への誘客を考えると公共交通利用客を中心に考えた方が良くと思う。	・トキワ荘通りを通行する自動車や自転車、歩行者の安全を第一に対策を講じてまいります。鉄道を中心とした公共交通機関の利用者へ向けては、「トキワ荘ゆかりの地マップ」配布の他にも、周辺駅からの案内板の設置等も検討してまいります。